

平成27年度 特別経費(プロジェクト分) の概要
 - 高度な専門職業人の養成や専門教育機能の充実 -

法人名	兵庫教育大学	法人番号	57		新規・継続	新規
事業名	教師教育グローバル人材育成プログラムの開発 - 教師教育の先導的モデルの構築 -					
事業概要	科学技術分野で国際的に活躍するグローバル人材を育成するため、理数系のグローバル教育を実践する国内外の教育機関等の教育内容や実状等を調査・分析し、理数科中等教育の現職教員を対象とした先導的教育プログラムを開発し、教育システムを構築する。					
事業実施主体	グローバル化推進教育リーダー養成カリキュラム研究開発室					
事業計画期間	平成27年度～平成27年度(1年)					
予算額	平成27年度(千円)					
事業実施経費総額	21,760					
連携相手先負担額	0					
法人負担額	21,760					
学内負担額	10,000					
運営費交付金所要額	11,760					
運営費交付金所要額 における主な支出内訳	教員人件費 6,000千円, 調査研究旅費 4,380千円, 調査研究及びプログラム開発研究費 1,250千円					
<p>1. 事業の目的、必要性・重要性、取組内容の概要、期待される効果</p> <p>【目的】 科学技術分野で国際的に活躍する人材を育成するスーパーサイエンスハイスクール等の理数科中等教育の現職教員(以下、「グローバル理数教員」という。)を対象とした先導的な大学院プログラムを開発し、教育システムを構築することにより、科学教育のスーパーリーダー養成機能を果たすものである。</p> <p>【必要性・重要性】 国家戦略である「グローバル人材育成」の教育施策として、科学技術分野で国際的に活躍する人材を育成することが喫緊の課題である。</p> <p>【取組内容の概要】 科学技術分野で国際的に活躍するグローバル人材を育成するため、理数系の英語の専門用語を活用する語学力、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を高めるとともに、国際通用性のある科学的思考力を育成する「グローバル理数教員」を対象とした先導的な大学院プログラムの開発にあたり、以下の事項に取り組む。</p> <p>(1) グローバル人材を育成する国内外の高等・中等教育機関等の教育内容や実情等を实地調査する。 (2) グローバル人材の育成に関する先行研究や有識者会議の報告書等の文献を調査する。 (3) 教育委員会、学校現場やグローバル企業担当者等を対象とした聞き取り調査により、「グローバル理数教員」に必要な資質能力やニーズ等を調査・分析し、育成する人材像と資質能力を明確化する。 (4) 明確化した資質能力や育成する人材像等を踏まえ、先導的な大学院プログラムを開発し、教育委員会及び国際交流協会やJICA等の国際理解教育に資する機関と連携・協働する教育システムを構築するとともに、教材の開発を行う。</p> <p>【期待される効果】 「グローバル理数教員」の教師としての資質能力を高めることにより、理数科中等教育の質向上を図り、科学技術分野で国際的に活躍する人材養成に貢献することが期待される。</p>						
<p>2. 第2期中期目標及び中期計画との関連性</p> <p>第2期中期目標・中期計画「I. 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置」における「大学院修士課程の教育内容及び教育の成果等に関する目標を達成するための具体的措置」として、「学校教育の研究と研鑽を通して教師教育を行い、教員養成特別プログラム等を含む新しい大学院教育への取組を行う。」こととしており、本事業は、その取組の一環である。</p>						
<p>3. これまでの取組実績</p> <p>以下の大学院の教育プログラムに取り組み、成果を収めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理数系教員養成特別プログラム(3年間で専門知識と実践力のある理数系教員を養成) ・コア・サイエンス・ティーチャー養成プログラム(初等・中等教育の指導的役割を担う理科教員養成) ・小学校英語活動プログラム(高度な知識と実践力を持つ小学校英語活動指導者を養成) ・ダブルディグリープログラム(3年間で修士課程と韓国・台湾の協定大学の2つの学位取得) 						
4. 備考						

